

## 熊本県鉱工業動向(平成26年5月分)

### 概況

	前月比の動き	参 考	
		九州 (速報)	全国 (速報)
生産	低下	上昇	上昇
出荷	低下	上昇	低下
在庫	低下	上昇	上昇

### 業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)		参 考	
			九州 (速報)	全国 (速報)
生産	上昇	はん用・生産用機械工業(※) 食料品・たばこ工業(飲料)	化学・石油石炭製品工業 (ポリエチレン、エチレン 等)	輸送機械工業 (普通乗用車、自動車用エンジン 等)
	低下	化学工業(医薬品) 電気機械工業(※)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路 等)	化学工業 (合成洗剤、ポリプロピレン 等)
出荷	上昇	はん用・生産用機械工業(特殊産業機械) 食料品・たばこ工業(飲料)	輸送機械工業 (普通乗用車、鋼船 等)	非鉄金属工業 (電気金、電気銅 等)
	低下	化学工業(医薬品) 輸送機械工業(※)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路 等)	輸送機械工業 (普通・小型乗用車、普通トラック 等)
在庫	上昇	化学工業(※) 鉄鋼業(※)	金属製品工業 (金網、食缶 等)	輸送機械工業 (普通・小型乗用車、軽乗用 等)
	低下	食料品・たばこ工業(※) 金属製品工業(建築用金属製品)	輸送機械工業 (普通乗用車、軽・小型乗用車 等)	石油・石炭製品工業 (ガソリン、灯油、B・C重油 等)

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

### 総括

#### [熊本県]

生産指数は 103.4 で、前月比 ▲6.2%となり、2ヶ月連続の低下であった。  
16業種中 5業種が上昇、11業種が低下であった  
出荷指数は 100.8 で、前月比 ▲5.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。  
16業種中 8業種が上昇、8業種が低下であった。  
在庫指数は 86.2 で、前月比 ▲5.8%となり、2ヶ月連続の低下であった。  
16業種中 9業種が上昇、7業種が低下であった。

#### [九州経済産業局](H26.7.15速報より)

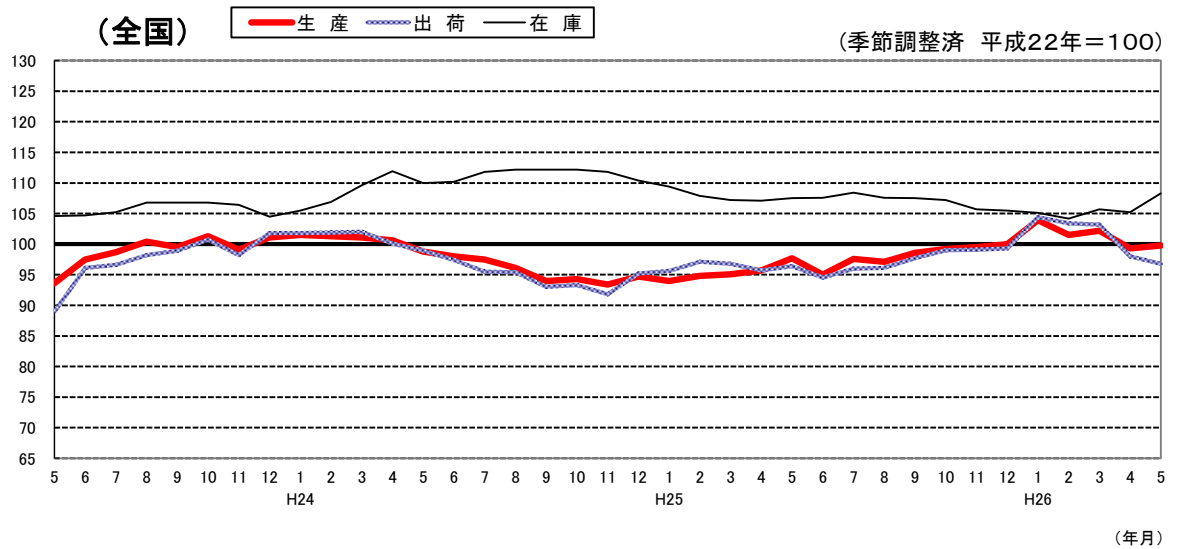
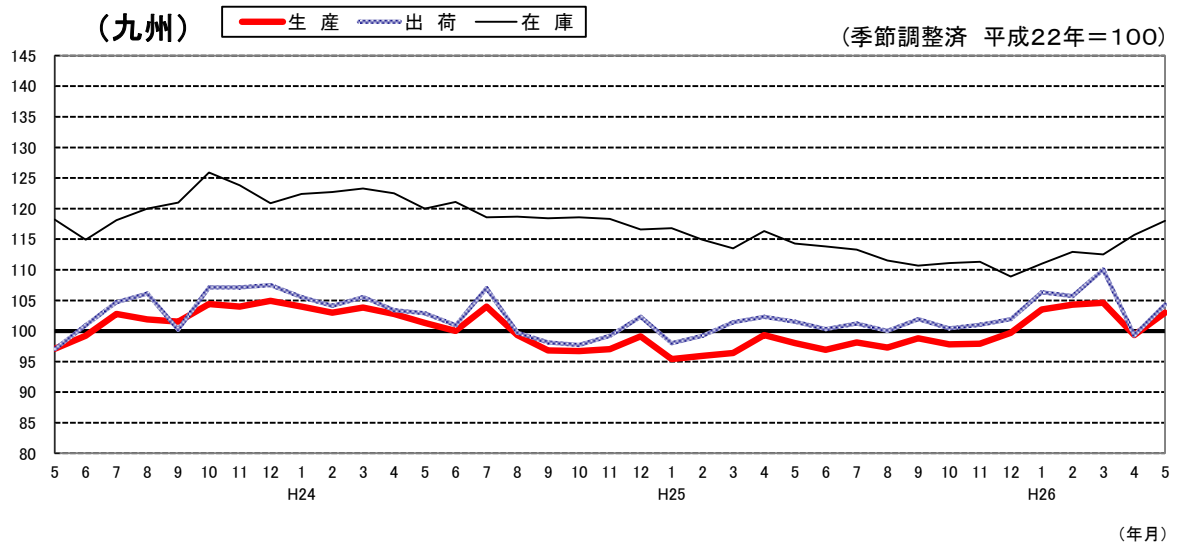
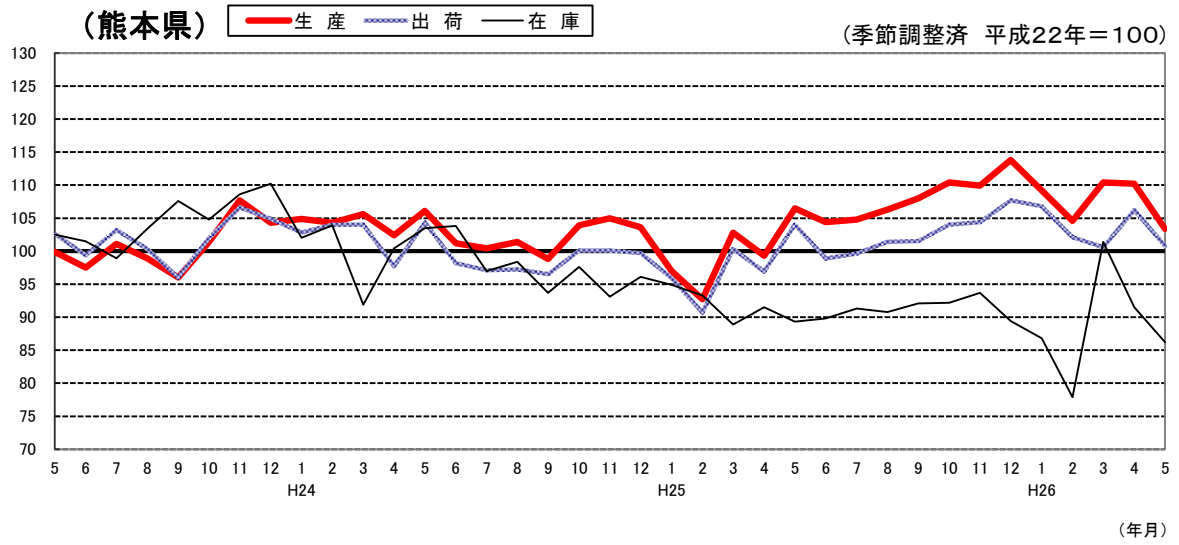
平成26年5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は 103.0となり、前月比が  
+3.7%と2ヶ月ぶりに上昇し、前年同月比は+3.6%と2ヶ月ぶりの上昇となった。

#### [経済産業省](H26.6.30速報より)

今月は、生産は上昇、出荷は低下、在庫、在庫率とも上昇であった。  
製造工業生産予測調査によると、6月低下の後、7月は上昇を予測している。



# 熊本県・九州・全国の鉱工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は2ヶ月連続の低下 －

平成26年5月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

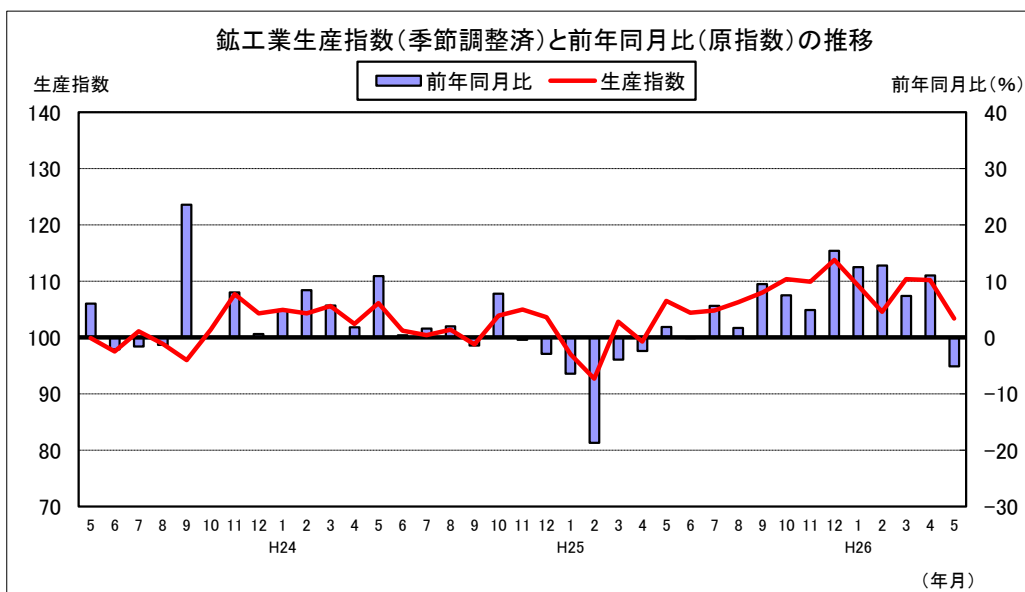
		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	103.4	▲ 6.2	100.8	▲ 5.1
	出荷	100.8	▲ 5.1	96.2	▲ 5.1
	在庫	86.2	▲ 5.8	81.4	▲ 3.6
九州	生産	103.0	3.7	96.1	3.6
	出荷	104.3	5.0	96.9	1.3
	在庫	118.0	2.0	115.9	3.2
全国	生産	99.8	0.5	93.8	0.8
	出荷	96.8	▲ 1.2	90.7	▲ 1.0
	在庫	108.3	2.9	107.1	0.8

※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。  
 ※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中  
 のX-11デフォルトによります。

**【生産】** 生産指数は 103.4 で、前月比 ▲6.2%となり、2ヶ月連続の低下であった。  
 16業種中、はん用・生産用機械工業や食料品・たばこ工業などの5業種が上昇したが、化学工業や電気機械工業などの11業種が低下した。

**【出荷】** 出荷指数は 100.8 で、前月比 ▲5.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。  
 16業種中、はん用・生産用機械工業や食料品・たばこ工業などの8業種が上昇したが、化学工業や輸送機械工業などの8業種が低下した。

**【在庫】** 在庫指数は 86.2 で、前月比 ▲5.8%となり、2ヶ月連続の低下であった。  
 15業種中、化学工業や鉄鋼業などの9業種が上昇したものの、食料品・たばこ工業や金属製品工業などの6業種が低下した。



## 2. 業種別動向

### 【 生産 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	はん用・生産用機械工業	1325.0	30.5	26.8	※
	食料品・たばこ工業	1417.1	9.5	2.1	飲料
	その他の工業	108.0	30.2	65.9	※
低 下	化学工業	868.7	▲ 23.7	3.5	医薬品
	電気機械工業	804.7	▲ 39.4	▲ 43.7	※
	輸送機械工業	1293.4	▲ 17.8	▲ 5.3	※

### 【 出荷 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	はん用・生産用機械工業	1108.0	30.4	17.9	特殊産業機械
	食料品・たばこ工業	1667.7	11.4	▲ 0.7	飲料
	その他の工業	101.7	40.0	60.0	※
低 下	化学工業	846.8	▲ 28.1	12.4	医薬品
	輸送機械工業	1847.4	▲ 17.6	▲ 6.6	※
	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 9.3	▲ 19.4	集積回路

### 【 在庫 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	1224.1	11.5	2.8	※
	鉄鋼業	291.4	9.6	6.1	※
	プラスチック製品工業	571.7	4.6	10.2	プラスチックフィルム
低 下	食料品・たばこ工業	1733.1	▲ 7.6	18.7	※
	金属製品工業	672.4	▲ 11.7	10.5	建築用金属製品
	窯業・土石製品工業	693.7	▲ 10.6	▲ 23.4	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

### 3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
最終需要財	生 産	98.5	▲ 1.5	97.6	2.3
	出 荷	99.0	▲ 1.0	96.8	0.8
	在 庫	86.4	▲ 8.7	84.1	▲ 11.5
生 産 財	生 産	111.6	▲ 9.1	104.5	▲ 12.0
	出 荷	103.5	▲ 8.7	95.5	▲ 10.9
	在 庫	87.0	▲ 1.5	78.4	7.8

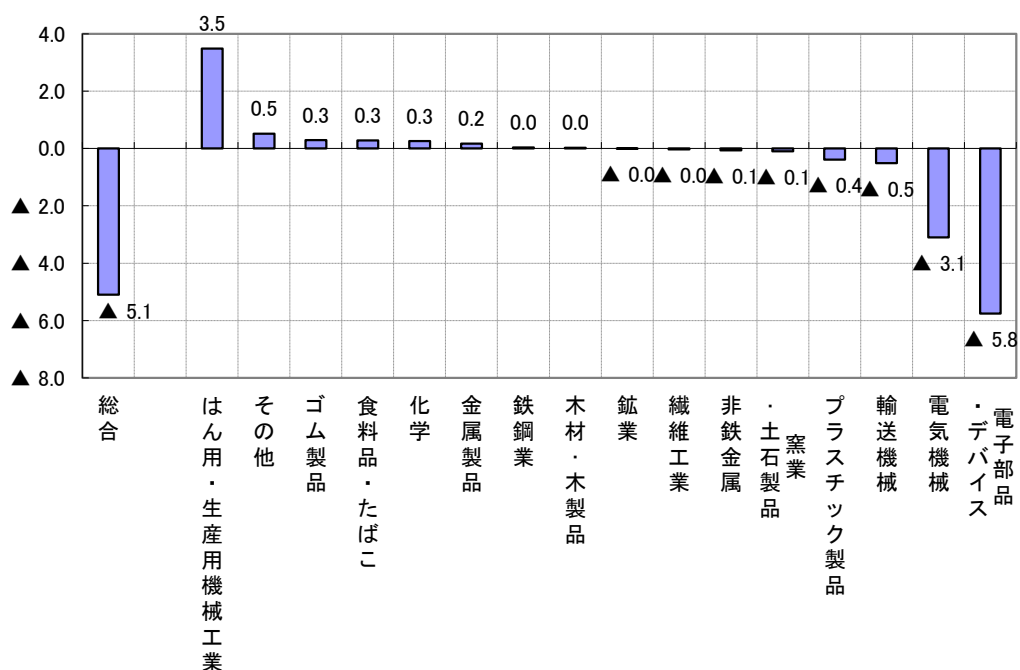
### 4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
金額指数	生 産	165.0	▲ 6.4	149.7	▲ 23.3
	出 荷	136.7	▲ 6.9	125.5	▲ 23.2
	在 庫	0.6	▲ 66.7	0.6	-

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
数量指数	生 産	318.5	▲ 13.9	295.8	2.4
	出 荷	267.2	▲ 16.7	251.0	0.0
	在 庫	61.2	▲ 12.9	58.5	▲ 48.6

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

### 5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。